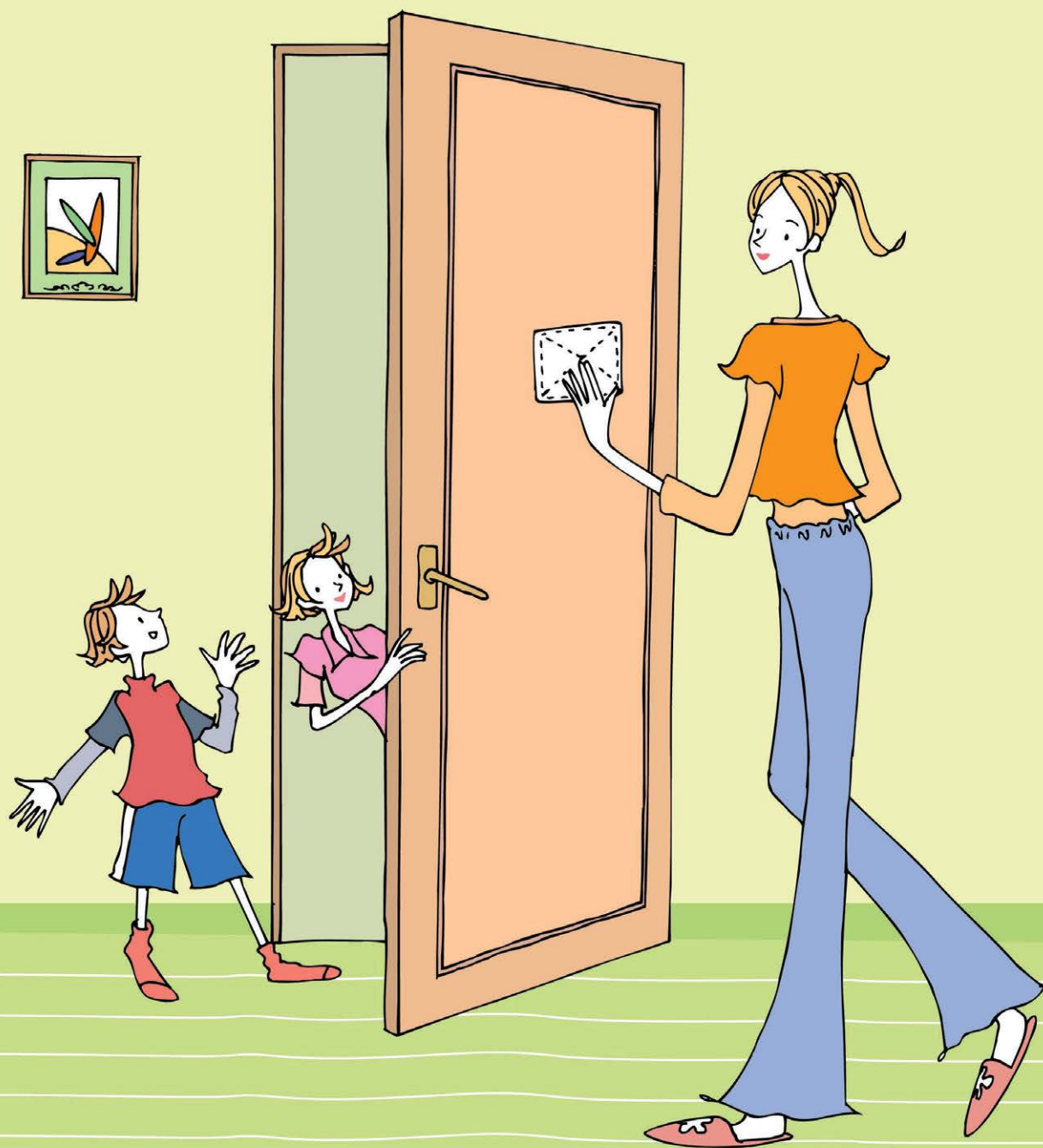


interior **door** お手入れノート

キノウを超える、ミライへ。

DAIKEN

室内ドアのお手入れ



ドアの気になる困りごとを すっきり解決します！

ドアをいつでも快適にお使いいただくため
お手入れ方法をご紹介します。
あまりご経験のない大工仕事も登場しますが、
やってみれば意外と簡単。
ちょっとした時間があれば、
臆せずトライしてみてください。

contents

開き戸のお手入れ

開き戸各部名称	2
Q.1 ラッチがガタガタする。ラッチがかからない。	2
Q.2 ハンドルがガタガタする。	2
Q.3 ハンドルを回してもラッチが動かない。ハンドルが垂れ下がる。	3
Q.4 ハンドルに傷がついたので交換したい。	3
Q.5 トイレや洗面所の鍵が中からかかってしまった。	4
Q.6 扉が枠に当たる。扉が床をこすっている。	5

引戸のお手入れ

引戸各部名称	7
Q.7 扉と枠がこすれたり、扉と扉がこすれている。	7
Q.8 扉がぴたりと閉まらない。	8
Q.9 扉の動きが悪くなったときは。	8
Q.10 扉がはずしにくいときは。	8
Q.11 トイレや洗面所の鍵が中からかかってしまった。	9
Q.12 ラクラクローズ引戸を閉めると扉が跳ね上がるときは。	9
Q.13 ラクラクローズが機能せず、扉が勢いよく枠とぶつかる。	9
Q.14 ラクラクローズが機能するが、扉が最後まで引き込まれない。	10
Q.15 ストッパーのキャッチ力が弱い(強い)ときは。	10

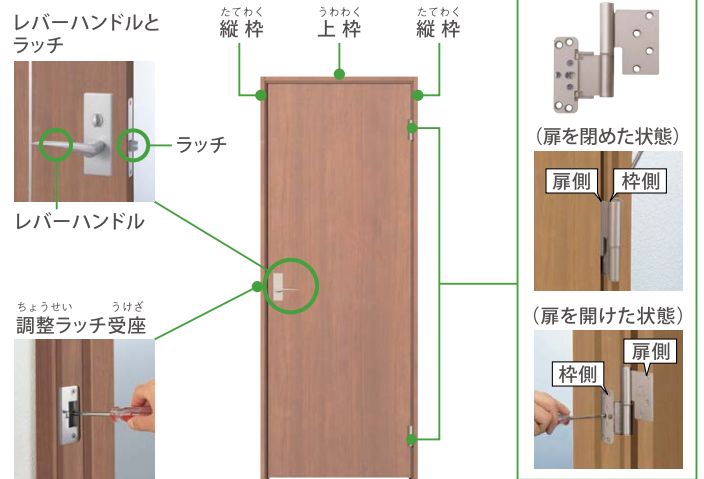


吊戸のお手入れ

吊り戸各部名称	11
Q.16 ラクラクローズが機能せず、扉が勢いよく枠とぶつかる。	11
Q.17 ラクラクローズが機能するが、扉が最後まで引き込まれない。	11
安全にご使用いただくために・・・	12
使用上のご注意	13
お手入れの方法	13
ご理解いただきたいこと	14
DAIKENパーツショップのご案内	14

開き戸のお手入れ こんなときは？

【開き戸 各部名称】

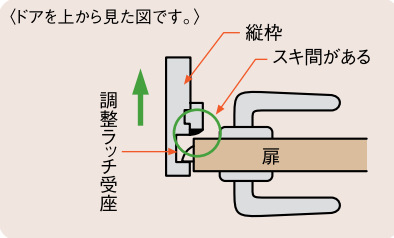


Q.1

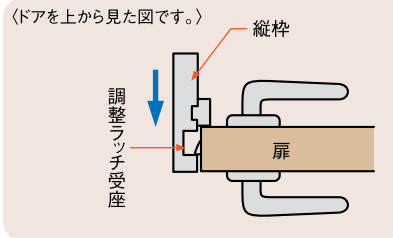
ラッチがガタガタする。ラッチがかからない。

A プラスドライバーで調整ラッチ受座を調整してください。

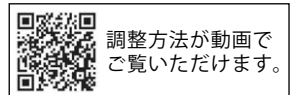
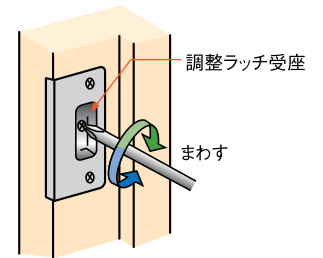
ドアがガタつく場合



ラッチがかからない場合



【調整ラッチ受座の調整方法】



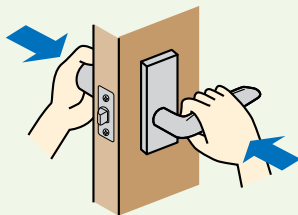
Q.2

ハンドルがガタガタする。

A ハンドルと扉の間に隙間ができています。ハンドルを扉に向けて押し込んでください。

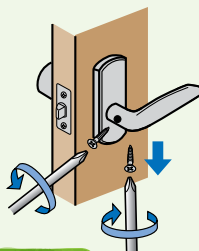
ワンタッチ式の場合

※ネジが無いのはワンタッチ式です。



表裏のハンドルを握って
内側にすき間なく押しつけます。

ネジ止め式の場合



step.1

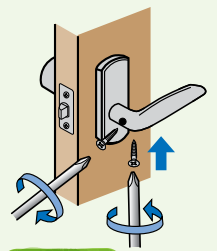
側面もしくは下面のネジを
はずします。

①ネジは再度使用します。紛失にご注意ください。 ②しめつけは確実に行ってください。



step.2

表裏のハンドルを握って
内側にすき間なく押しつけます。



step.3

側面もしくは
下面のネジをしめます。

Q.3

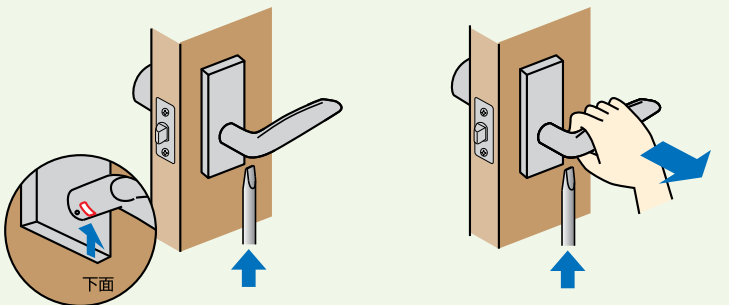
ハンドルを回してもラッチが動かない。ハンドルが垂れ下がる。

A ラッチが破損していますので、レバーハンドルを取りはずし、ラッチを交換してください。

*わからない場合は、最寄りの工務店・工事店様にご相談ください。

ワンタッチ式の場合

※ネジが無いのはワンタッチ式です。



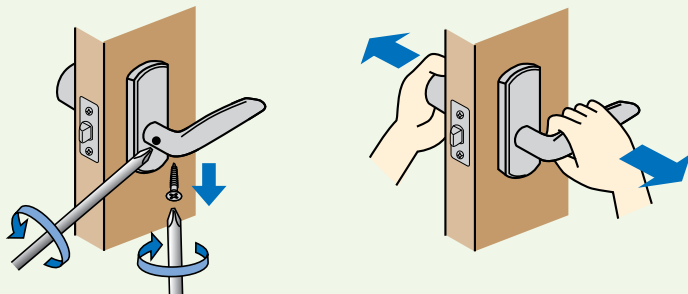
step.1

下面の長穴にマイナスドライバーを差し込みます。

step.2

ドライバーを差し込んだままハンドルを握って外側に引ればハンドルが抜けます。

ネジ止め式の場合



step.1

側面もしくは下面のネジを外します。

①ネジは再度使用します。
紛失にご注意下さい。

step.2

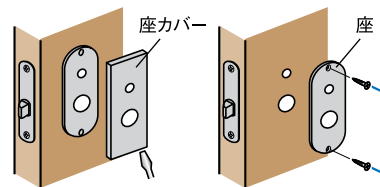
表裏のハンドルを握って外側に引ればハンドルが抜けます。

step.3

2005年8月以降(ケース錠)の場合

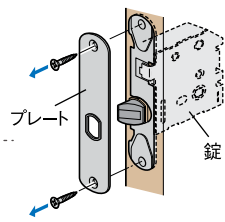
【座の取り外し】

- ①正面の座カバーの下部をマイナスドライバー等でこじあげます。
- ②取付ネジを取り外し座を外します。



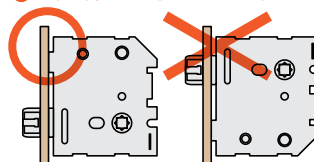
【錠の取り外し】

- ③取付ネジ、プレート、錠を取り外してください。
*取付ネジを外すとプレート、錠は手で引き出せます。

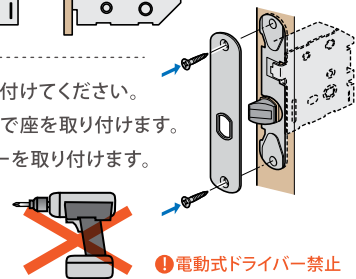


- ④錠の上下を確認し、元の加工穴に挿入します。

①上下の向きに注意してください。



- ⑤プレートを取り付けてください。
- ⑥②と逆の手順で座を取り付けます。
- ⑦正面の座カバーを取り付けます。



①電動式ドライバー禁止

Q.4

ハンドルに傷がついたので交換したい。

A 交換できます。ハンドル部品は、DAIKENホームページより直接購入いただけます。

*ただし廃番品については、ホームページから購入できない場合もありますので、最寄りの工務店・工事店へお問い合わせください。



DAIKENパーツショップ
(詳しくはP.14をご覧ください)





ラッチの交換方法が
動画でご覧いただけます。



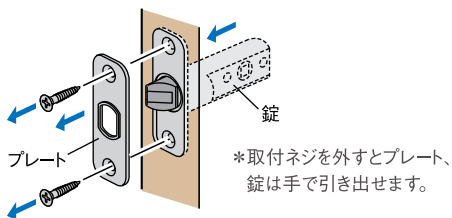
DAIKENパーツショップ

ドアラッチは、DAIKENホームページより
直接購入いただけます。(詳しくはP.14をご覧ください)

2005年8月以前(チューブラ錠)の場合

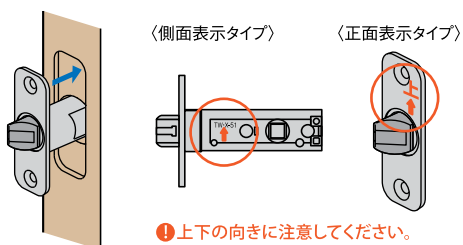
【錠の取り外し】

① 取付ネジ、プレート、錠を取り外してください。

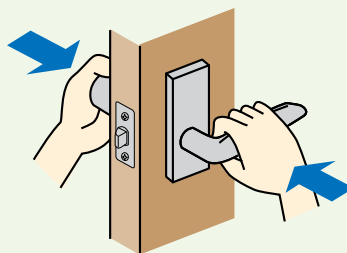
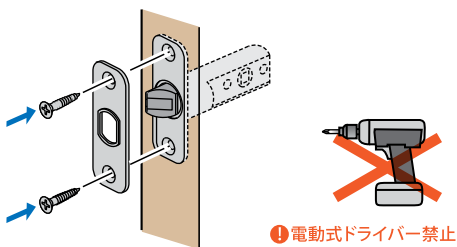


② 錠の上下を確認し、元の加工穴に挿入します。

*側面もしくは正面にある↑(矢印)のマークの方向が上向きです。

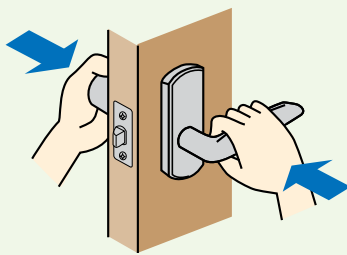


③ プレートを取り付けてください。



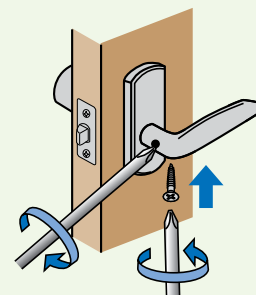
step.4

表裏のハンドルを握って
内側にすき間なく押しつけます。



step.4

表裏のハンドルを握って
内側にすき間なく押しつけます。



step.5

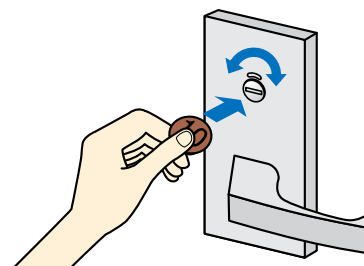
側面もしくは下面のネジをしめます。
① しめつけは確実に行ってください。



トイレや洗面所の鍵が中から
かかってしまった。



室外側のハンドルの上にある錠の溝に
コインを差し込んで、90°回すと開錠できます。



Q.6

扉が枠に当たる。扉が床をこすっている。

A 扉の傾きが原因かも知れません。
「調整丁番」の調整ネジを回して左右・前後・上下を調整してください。

step.1

お使いのドアの調整丁番の種類をご確認ください。

step.2

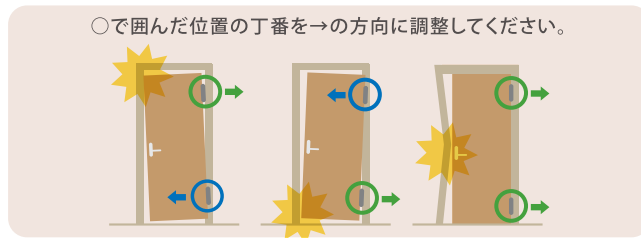
扉を開閉してどの部分が枠にあたっているか確認してください。

step.3

固定ネジをゆるめ、調整ネジで左右・前後を調整してください。

扉が左右方向、下図の位置で枠とあたっている場合

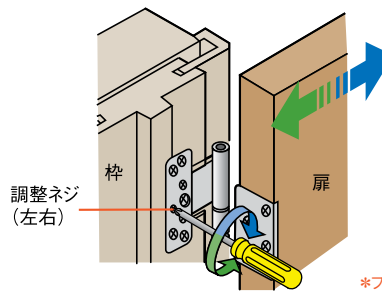
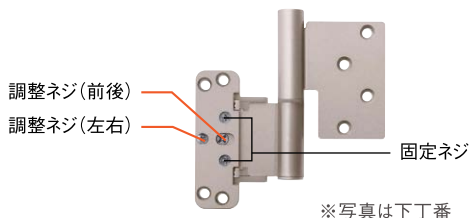
○で囲んだ位置の丁番を→の方向に調整してください。



左右方向の調整が必要

①調整にはサイズの合った手回しプラスドライバーをご使用ください。

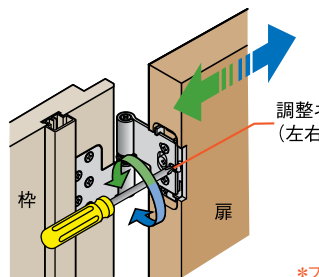
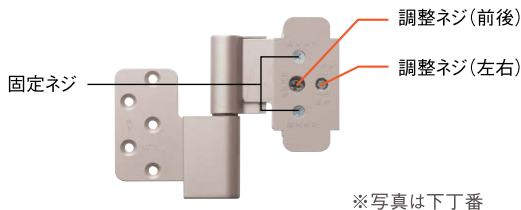
Nスタンダード丁番の場合



調整ネジ(左右)を青の向きに回すと扉が青の方向に、緑の向きに回すと扉が緑の方向に動きます。

※プラスドライバーを使用してください。

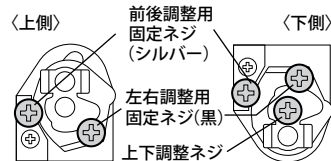
スリム枠丁番の場合



調整ネジ(左右)を青の向きに回すと扉が青の方向に、緑の向きに回すと扉が緑の方向に動きます。

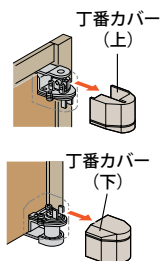
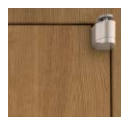
※プラスドライバーを使用してください。

ピボット丁番の場合

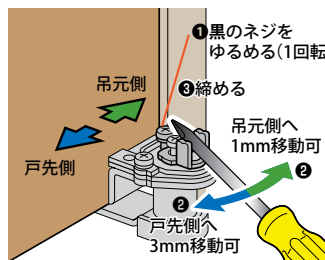


※図は右用の場合です。左用の場合も同様の要領で行ってください。

※調整範囲(寸法)は、工場出荷時の位置からの範囲です。



※上丁番・下丁番ともに、キャップを外してから調整してください



①左右調整用固定ネジ(黒)をゆるめる(1回転)

②ドライバーをテコのように左右に動かし、カムを動作させて調整する

③左右調整用固定ネジ(黒)を締める

※図は下丁番の場合です。上丁番の場合も同様の要領で行ってください。

step.4

扉を開閉して隙間を確認し、
固定ネジをしめ直してください。

step.5

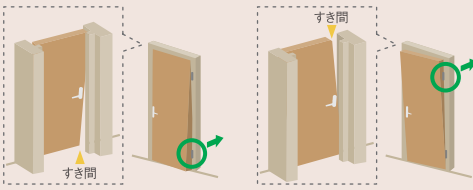
最後に上下方向の
調整をしてください。

丁番が破損している場合、
DAIKENホームページより直接購入いただけます。



扉が前後方向、下図の位置で扉と枠にすき間がある場合

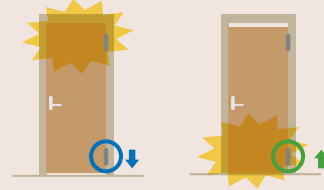
○で囲んだ位置の丁番を→の方向に調整してください。



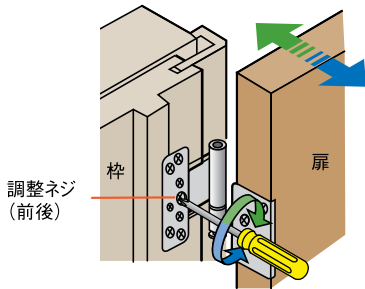
前後方向の調整が必要

扉が上下方向、下図の位置で扉と枠、扉と床があたっている場合

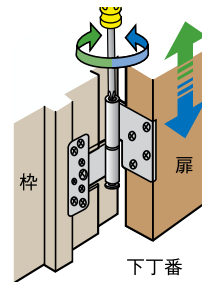
○で囲んだ位置の丁番を→の方向に調整してください。



上下方向の調整が必要



前後調整ネジを
回すと扉と枠との
すき間を調整
できます。

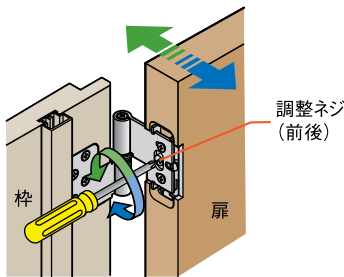


青の向きに回すと
扉が青の方向に、
緑の向きに回すと
扉が緑の方向に
動きます。

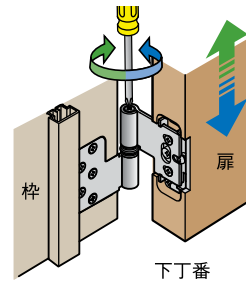
*上下調整は下側の丁番のみです。
*調整後、キャップを軸がかくれる位置
に移動してください。



調整方法が
動画でご覧
いただけます。

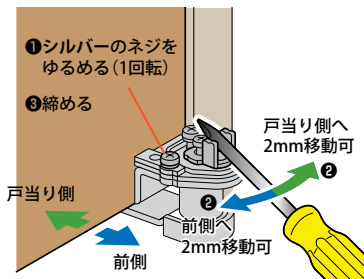


調整ネジ(前後)を
青の向きに回すと
扉が青の方向に、
緑の向きに回すと
扉が緑の方向に
動きます。



青の向きに回すと
扉が青の方向に、
緑の向きに回すと
扉が緑の方向に
動きます。

*上下調整は下側の丁番のみです。
*調整後、キャップを軸がかくれる位置
に移動してください。



①前後調整用固定ネジ(シルバー)
をゆるめる(1回転)

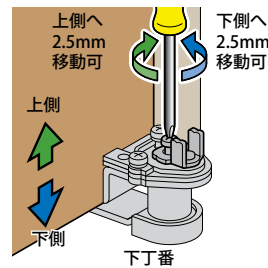
〈ご注意〉

固定ネジをゆるめないで調整すると、
丁番が破損するおそれがあります。

②ドライバーをテコのように左右に
動かし、カムを作動させて調整する

③前後調整用固定ネジ(シルバー)を
締める

*図は下丁番の場合です。
上丁番の場合も同様の要領で行ってください。



上下調整ネジを回して
調整する。

〈ご注意〉

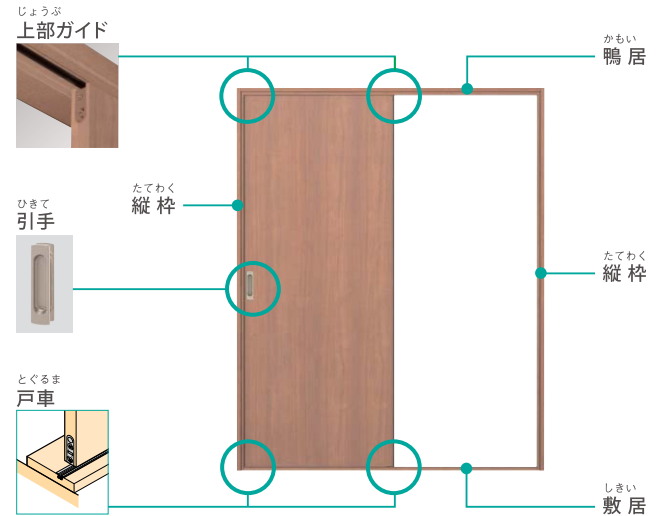
扉を上側に上げる場合、扉を持ち上げ
ながら行ってください。扉の荷重により
ネジが破損するおそれがあります。

*上下調整は下丁番のみです。

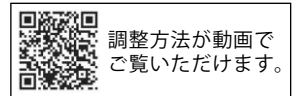
引戸の お手入れ

こんなときは？

【引戸 各部名称】



扉と枠がこすれたり、扉と扉がこすれている。

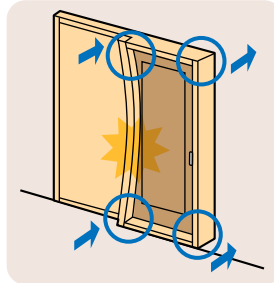


A 扉の上の上部ガイドと、扉の下の戸車で調整してください。

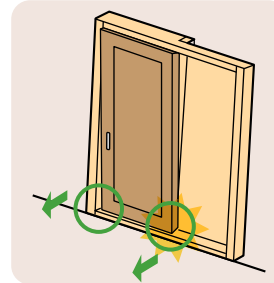
step.1

扉と枠、扉と扉のこすれる部分を確認してください。

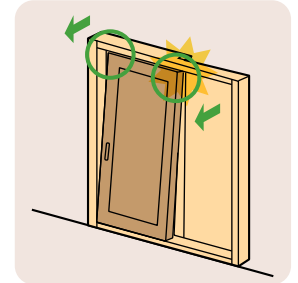
まん中がこすれる場合



下の部分がこすれる場合



上の部分がこすれる場合

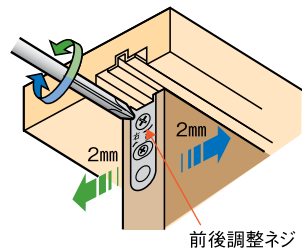


step.2

上図のような状態の場合、
○印のついた箇所の上部ガイド
および戸車を➡の方向に調整してください。

【上部ガイドの調整方法】

*調整可能範囲4mm

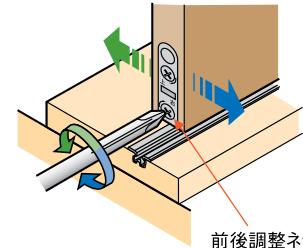


前後調整ネジ

時計回りに回すと扉が右に移動します。

【戸車の調整方法】

*調整可能範囲4mm



前後調整ネジ

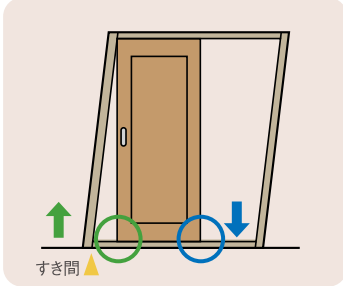
時計回りに回すと扉が右に移動します。

Q.8

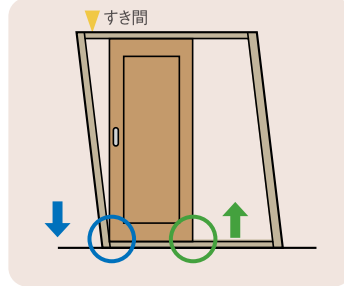
扉がぴたりと閉まらない。

A 扉と縦方向の枠にすき間があるので、戸車の上下を調整してください。
 下図のような状態の場合、○印のついた箇所の戸車を矢印➡の方向に調整してください。

下の部分にすき間ができる場合

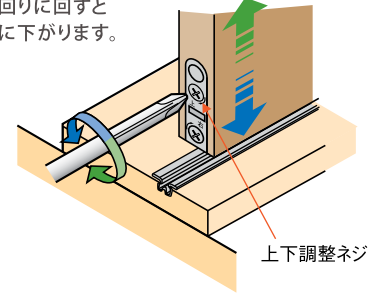


上の部分にすき間ができる場合



【戸車の上下調整方法】

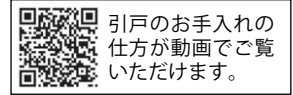
反時計回りに回すと
扉が下に下がります。



❶ 扉を調整した後に扉を開閉してスムーズに開閉できる事を確認してください。扉を上げすぎや下げすぎた場合はスムーズに開閉できなくなる場合があり、上下のレールにキズがつく可能性があります。

Q.9

扉の動きが悪くなったときは。



引戸のお手入れの
仕方が動画でご覧
いただけます。

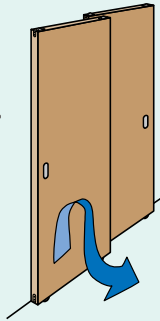
A 引戸をはずし、戸車やレールにこびりついているゴミを除去してください。

step.1

【扉のはずし方】

通常のフスマを取りはずす様に引戸を取りはずします。

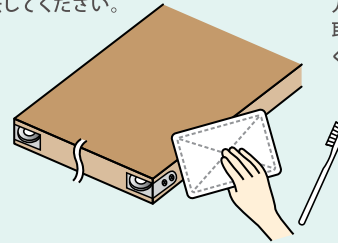
- ❶ 引戸の両端を、しっかり持ちます。
- ❷ 上に突き上げます。
- ❸ 下側を手前に引き、戸車を下レールからはずします。
- ❹ 斜めになった状態で上の戸車(上部ガイド)を上レールからはずします。



step.2

【ゴミの除去方法】

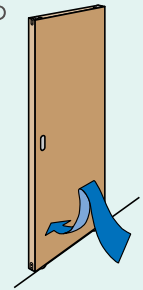
布や歯ブラシ等でゴミを除去してください。



step.3

【扉の取り付け方】

取り外した逆の方法で引戸を取り付けてください。



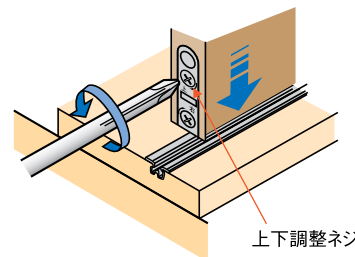
- ❶ ドアを取りはずす時は、指はさみに注意し、しっかり保持してください。
- ❷ 周囲に小さい子供がいないか、良く確認してください。
- ❸ 扉の転倒を防ぐ為に作業は2人で行ってください。

Q.10

扉がはずしにくいときは。

A 戸車を調整して、扉を下げるとはずしやすくなります。

*扉のはずし方は上記Q.9をご覧ください。



【戸車の調整方法】

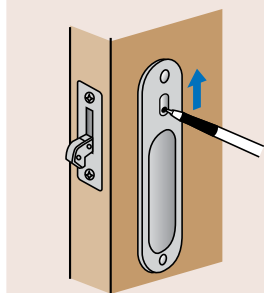
反時計回りに回すと
扉が下に下がります。

Q.11

トイレや洗面所の鍵が中からかかってしまった。

A 室外側の錠を操作することで開錠できます。

引手一体式の場合



ボールペンの先などを使って矢印の部分を上動かす事により室外から開錠できます。

引手分離式の場合

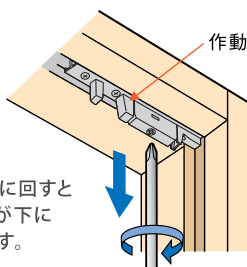


10円玉等を用いて錠の部分の溝をタテ向きに回転させると室外から開錠できます。

Q.12

ラクラクローズ引戸を閉めると扉が跳ね上がる時は。

A 上枠にある作動ピンブロックの調整(ブロックを下げる)で跳ね上がりをおさえることができます。



時計回りに回すとブロックが下に下がります。

❗ 作動ピンブロックを下げすぎるとラクラクローズ機能が正常に作動しなくなります。

Q.13

ラクラクローズが機能せず、扉が勢いよく枠とぶつかる。

A 戸車を上調整してください。

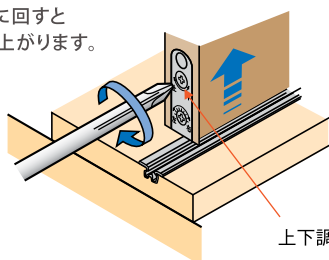


扉上端と鴨居のクリアランスが大きく、ラクラクローズ金具のフックが作動ピンを空振りしている可能性があります。

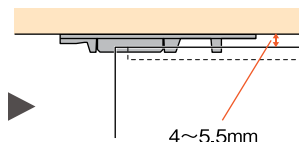
【戸車の上調整方法】

戸車を上調整して、扉上端から鴨居まで4~5.5mmになるようにしてください。

時計回りに回すと扉が上に上がります。



上下調整ネジ



4~5.5mm

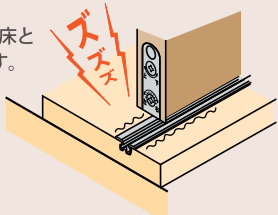
Q.14

ラクラクローズが機能するが、扉が最後まで引き込まれない。

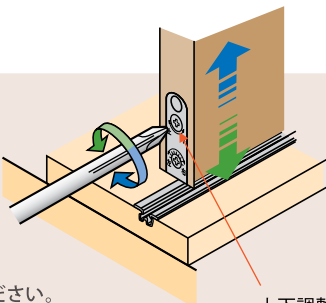
扉の下端が床と擦っている場合

A 戸車で扉を上調整してください。

扉の下端が床と擦っています。



【戸車の上調整方法】
時計回りにまわすと扉が上に上がります。



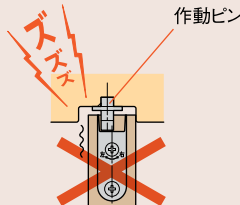
扉と床が擦らないように、戸車で扉を上調整してください。

上下調整ネジ

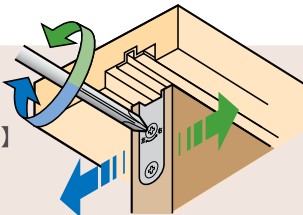
作動ピンの側面が扉と擦っている場合

A ラクラクローズ金具を前後調整してください。

作動ピンの側面が扉と擦っています。

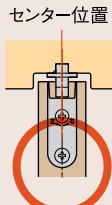


【ラクラクローズ金具の前後調整方法】
時計回りに回すと扉が左に移動します。



扉と作動ピンが擦らないように、ラクラクローズ金具の前後調整で、擦らないように調整してください。

センター位置



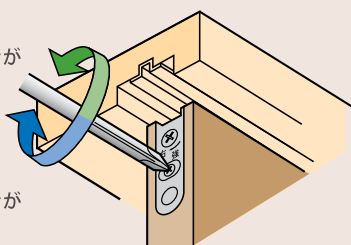
Q.15

ストッパーのキャッチ力が弱い(強い)ときは。

ラクラクローズ機能無しの場合

A 扉の上の上部ガイドでストップレールの効き具合を調整できます。

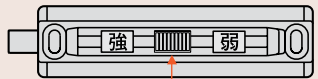
反時計回りに回すとストップレールの効きが弱くなります。



時計回りに回すとストップレールの効きが強くなります。

ラクラクローズ機能付引戸の場合(2014年6月以前)

上枠の戸尻ブレーキでブレーキ力の強弱調整ができます。



強 ← ブレーキ調整つまみ → 弱

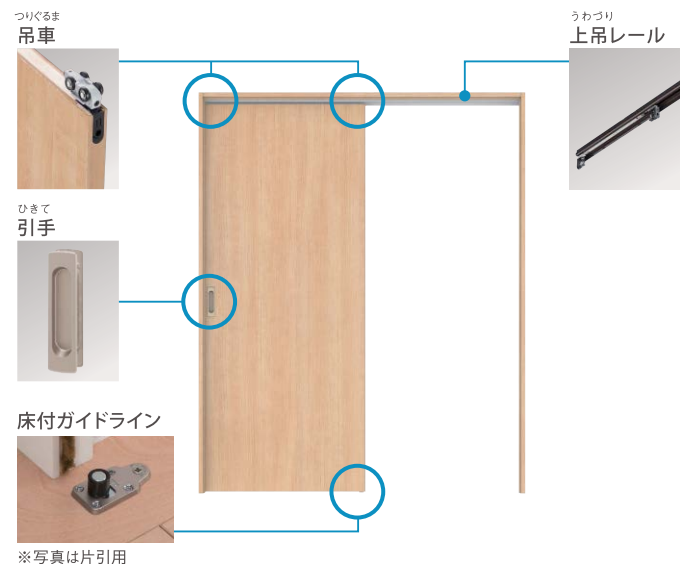
ブレーキ調整つまみを
【強】方向にスライドさせるとブレーキの効きが強くなります。
【弱】方向にスライドさせるとブレーキの効きが弱くなります。

❗ 戸先側のラクラクローズ機構には調整機能はありません。

吊戸の お手入れ

こんなときは？

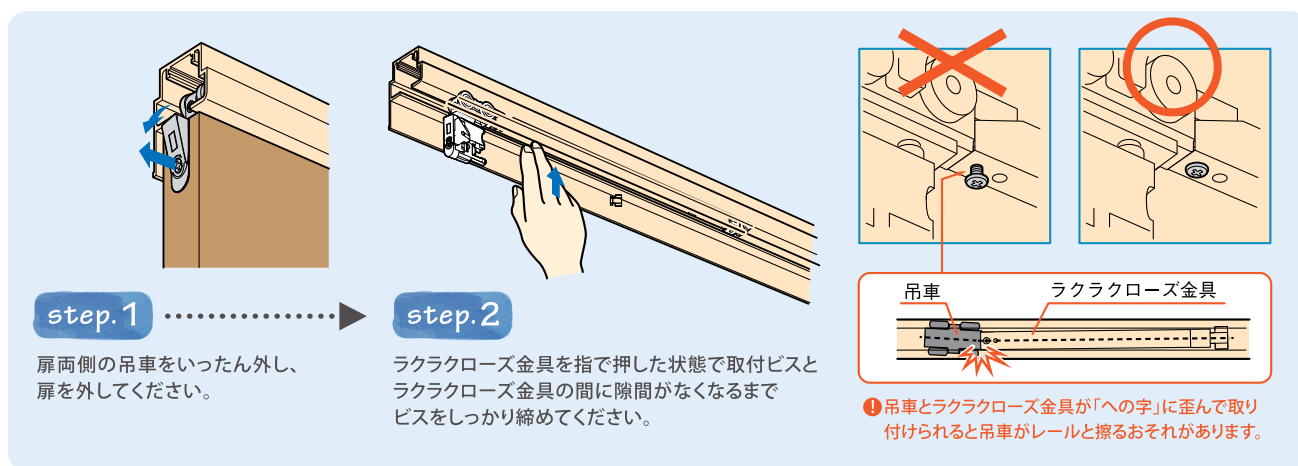
【吊戸 各部名称】



Q.16

ラクラクローズが機能せず、扉が勢いよく枠とぶつかる。

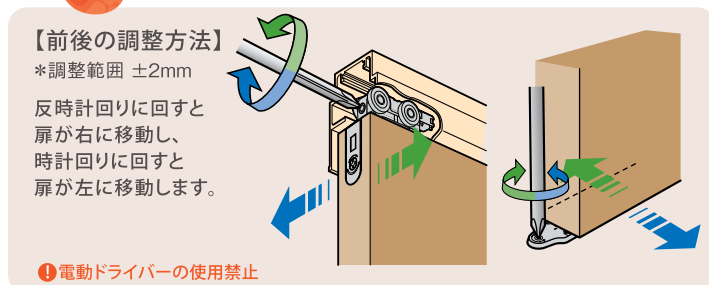
A 取付ビスとラクラクローズ金具の間に隙間がなくなるまでビスをしっかりと締めてください。



Q.17

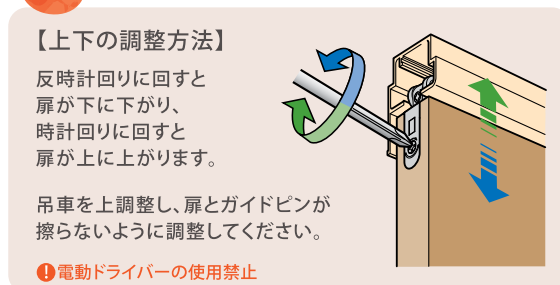
ラクラクローズが機能するが、扉が最後まで引き込まれない。

A 吊車の前後調整してください。



調整方法が動画でご覧いただけます。

A 吊車を上調整してください。



*上記の調整をおこなっても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。

安全にご使用いただくために…

開き戸

ラッチ

ラッチは完全に引き込みますか？

- ▶ ハンドルを回してもラッチが完全に引き込まない場合は、そろそろラッチの寿命です。交換を行ってください。



こんな危険が潜んでいます。

- 扉が外れて倒れてくる
- ラッチが動かなくなって扉を開けられない
- レバーハンドルが抜けて扉を開けられない
- 扉を開閉時に手や足の指を挟む
- 扉の角にぶつかる

丁番

ガタツキはありませんか？

- ▶ 丁番に隙間が生じてきたり、部品の脱落があれば、ただちに使用を控えて、丁番の交換を行ってください。
- ▶ 丁番の固定ネジが緩んでいる場合は、しめ直してください。(P.5 [Q.6] 参照)

扉が枠に当たっていませんか？

- ▶ 丁番調整を行い、固定ネジをしめ直してください。(P.5 [Q.6] 参照)
- 扉が枠に当たったまま使用すると、丁番やハンドルやラッチの消耗を早めます。

レバーハンドル、座

ハンドルや座のガタツキはありませんか？

- ▶ 表裏のハンドルを握って、内側に押し付けてください。ネジ式の場合はしめ直してください。(P.2 [Q.2] 参照)
- ガタツキが大きくなると、部品の消耗を早めます。

引戸

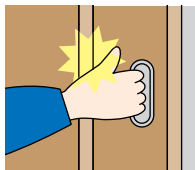
カマ錠

ガタツキはありませんか？

- ▶ ネジが緩んでいたたり、つまみの動きが悪いようであれば、ネジをしめ直してください。

こんな危険が潜んでいます。

- 扉が外れて倒れてくる
- カマ錠が動かなくなって扉を開けられない
- 扉を開閉時に手の指を挟む
- 扉の角にぶつかる



お年寄りや小さなお子様には
特にご注意ください。

上部ガイド

戸車はしっかりレールに、はまっていますか？

- ▶ 扉がレールから外れるようであれば、上部ガイドの調整を行ってください。(P.7 [Q.7] 参照)

戸車

戸車の動きはスムーズですか？

- ▶ 戸車やレールにこびりついているゴミを除去してください。(P.8 [Q.9] 参照)
- 戸車が回転しないまま、開閉させると部品の消耗を早めます。

戸車はしっかりレールに、はまっていますか？

- ▶ 戸車やレールにこびりついているゴミを除去してください。(P.8 [Q.9] 参照)
- ▶ 扉がレールから外れるようであれば、戸車の調整を行ってください。(P.8 [Q.8] 参照)

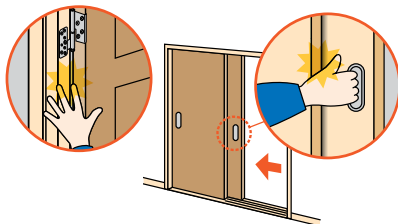
使用上のご注意

扉の開閉はお静かに!

扉の開閉は、静かに行ってください。乱暴に扱ったり、無理に開閉すると扉が破損したり、脱落したりする恐れがあります。また、金具類の寿命を縮める事にもなります。

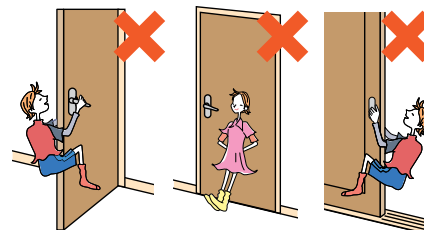
指はさみには充分なご注意を!

扉の開閉には「すき間」が生じます。この「すき間」に手や指を入れる事は大きな事故につながる恐れがあり、大変危険です。特に小さなお子様の開閉動作には充分にご注意ください。



ぶら下がらないで! もたれかけないで!

扉本体やハンドルにぶら下がったり、扉にもたれたりしないでください。思わぬ怪我をされたり、扉の破損、脱落を起こす原因になります。また、周辺家具を破損する恐れがあります。



当社が提供する部品やオプション品以外のものは、お使いにならないでください。

製品の動きが悪くなったり、金具類の寿命を著しく縮める場合があります。

シミ・変色への配慮

- 窓際など直射日光が長時間当たりやすい場所は、表面の日焼けによる変色の恐れがあります。カーテンやブラインドで直射日光をさえぎるようにしてください。
- 扉に油分や薬品など付着したら、すぐにふき取るようにしてください。シミや変色の原因となります。

お手入れの方法

- 清掃はカラ拭き又は中性洗剤を薄めて硬く絞って拭いてください。
シンナー、ベンジンなどを使用すると表面の艶が変わったり変色する場合がありますので避けてください。
- 下レールの溝は掃除機でゴミ・ホコリを吸い取ってください。
ゴミがつまっていると扉の走行障害になったりレールが傷つく恐れがあります。
- 樹脂板のお手入れについて
扉のデザインによっては樹脂板を使用しています。樹脂の特性上、お手入れにつきましては下記の点にご注意ください。
 - ①乾いた布などの硬い布での清掃はキズの原因になります。
 - ②ガラスクリーナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
 - ③水で拭いても落ちない汚れは薄めた中性洗剤(1%以下)を柔らかい布に付け、軽く拭いてください。



定期的な点検項目

※製品の長期間の使用に伴い、部品等が劣化(経年劣化)を生じ安全上支障が出るおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品を長く安全にご使用いただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますよう、お願いします。

室内ドアのお手入れ

	点検部位	点検項目	経年劣化に伴う、具体的な事象	実施日 兆候有無				
開戸	本体・丁番	・扉の開閉がしにくい(扉が枠にあたる)。	・丁番・ヒンジまたはラッチの変形や破損。	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
		・丁番の止めつけビスに緩みがある。	・扉のガタツキ、脱落。	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	レバーハンドル	・ガタツキがある。 ・レバーハンドルが下がる。	・内部部品が破損して、ドアが開閉できない。 ・閉じ込め	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
引戸	ラッチ・錠前	・ラッチが滑らかに動かなくなった。	・内部部品が破損して、ドアが開閉できない。	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
		・ラッチが最後まで戻らない。	・閉じ込め	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	本体	・引戸の開閉がしにくい。 (扉と扉、扉が枠にあたる)	・戸車、レールの変形や破損。 ・扉のガタツキ、脱落。	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
上部ガイド	・戸車は、しっかりレールにはまっているか。	・扉のガタツキ、脱落。	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	
	戸車	・戸車は、しっかりレールにはまっているか。 ・戸車の動きはスムーズか。	・扉のガタツキ、脱落。	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /

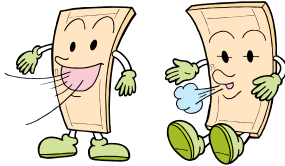
※点検の目安は年1回を推奨します。

ご理解いただきたいこと

木質材料の性質について

木質ドアの「反り」について

木材を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた内装ドアは、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は内装ドア周辺の温度、湿度等の環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、内装ドアの室内側と室外側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。



「反り」の発生を出来るだけ抑える方法について

ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

- ① エアコン、暖房器具等をお使いになる場合は、内装ドアに直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
- ② 夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房等により、室内と室外の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
- ③ 内装ドアに直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれ等を設けて日光を遮ってください。発生した「反り」は室内側と室外側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

[対象商品] リビングドア

[保証期間] 引渡し後2年とさせていただきます。弊社商品の引渡完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間を経過した製品においても、修理可能なものは、有償にて修理を承ります。

[保証期間内でも以下の場合には有料となります]

- ① 建物の設計・施工に起因する不具合
- ② 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③ 自然現象・周辺環境等(注1)の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合
- ④ 室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合
- ⑤ 極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合
- ⑥ 建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
- ⑦ 入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合
- ⑧ 取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
- ⑨ 経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変褐色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
- ⑩ 用途外に使用された場合の故障および損害(例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等)
- ⑪ 犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキウイムシなどの虫害に起因する不具合
- ⑫ 仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合
- ⑬ 保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合
- ⑭ 製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合
- ⑮ 離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費
- ⑯ その他当該不具合の発生が弊社の責にやらない場合

注1: 火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

DAIKENパーツショップのご案内



DAIKENパーツショップ

<https://service.daiken.jp/service/>

DAIKENパーツショップ

検索

1カチッ



DAIKENパーツショップでは、修理・交換部品やメンテナンス用品、ランクアップアイテムなどをオンラインでご購入いただけます。その他、修理やお手入れの手順をわかりやすく説明した動画など、暮らしに役立つコンテンツがたくさん。是非一度ご利用ください。

室内ドアお手入れノート

	製品名・品番・ロットNo.	お手入れ記録
LDK		
玄関・廊下		
寝室		
個室 子供部屋		
個室 子供部屋		
洗面		
トイレ		

●ご相談窓口について ●製品に関するお取り扱い、補修、工事などのご相談は、工務店へ。●DAIKENへ直接ご相談される場合は、下記窓口へお願いします。

製品の仕様や施工方法に関するお問い合わせは

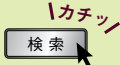
お客様センター

☎0120-787-505 受付時間：平日 9:00～17:00
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。)

総合カタログに掲載していない製品は、ご提案のあった工事店様や販売店様を通して、弊社営業窓口
 にお問い合わせください。
 よくあるご質問、施工・取扱説明書情報、カタログのご請求・閲覧などはお客様サポートからもご確認い
 ただけます。

DAIKEN お客様サポート

<https://www.daiken.jp/support/>



メールでのお問い合わせ
 いただけます。

交換部品・メンテナンス用品のご購入は

DAIKEN パーツショップ

DAIKENパーツショップ

<https://www.daiken.jp/service/>



ご相談窓口における
 個人情報のお取扱い

大建工業株式会社及び大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針(プライバシーポリシー)」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。
 (大建工業株式会社プライバシーポリシーに関しましては、当社ホームページに掲載しております。) 尚、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただく時のためにナンバーディスプレイを
 採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

大建工業株式会社

本 社 〒530-8210
 大阪市北区中之島3丁目2番4号(中之島フェスティバルタワー・ウエスト14F)

■写真は実際の色・材質感とは多少違う場合があります。

©DAIKEN CORPORATION 2022.10

本書に収録したものはすべて当社に著作権の存するものですから、無断の複製はかたくお断りします。
 本書の内容は2022年4月現在のものです。



DK26532

発行 2022年10月

[265-32] MK2022.10 (P8.4-04)